

鏡野町行政評価シートをホームページ等で公表しています

鏡野町ではわかりやすく透明性の高い行政運営を実現するため、平成18年度から行政評価システムを導入し、平成21年度から本格運用をしています。

このたび平成23年度の行政評価（平成22年度の振り返り・30の施策と715の事務事業）を行い、その評価結果である施策評価シートと個々の事務事業マネジメントシートを町のホームページに掲載しました。

また、ホームページ以外でも紙ベースで役場総合政策室及び各振興センターで縦覧できます。

今後、これらの評価結果は事務事業の見直しや予算編成などに反映させていきます。

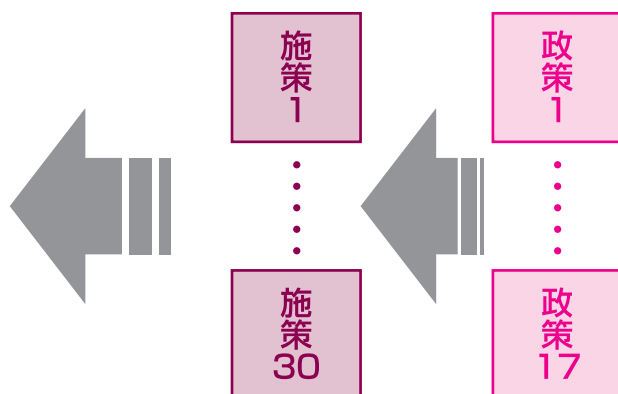
公表の方法

・鏡野町ホームページ

(<http://www.town.kagaminohi.jp>)
トップページ↓行政情報↓各課の仕事↓総合政策室でご覧になれます。
・役場総合政策室及び各振興センターでの縦覧



行政評価体系



事業1	事業2	事業3
事業4	事業5	事業6
事業7	…全715事業	

説明

町の総合計画では、基本構想で5つの柱（基本項目）を定め、その基本項目の下に17の「政策」を分類しています。

政策例…福祉の充実、農林水産業の振興、観光の振興、学校教育の充実、行政運営の効率化 など

17の「政策」の下に、30の「施策」を設定しています。各政策目標を達成するために目的を設定し、この目的を「施策」と言っています。

施策がどのような成果を挙げているかを振り返り、総括することを「施策評価」といい、平成20年度から「施策評価シート」を公表しています。

施策例…健康づくりの推進、農業の振興、生涯学習の推進 など

30の「施策」の下で、個々の施策の目標を実現するためいろいろな事業を行っています。これを「事務事業」と言い、全部で715あります。

この事務事業の成果実績や有効性、効率性などをマネジメントシートを使って評価することを「事務事業評価」と言い、平成21年度から「事務事業マネジメントシート」を公表しています。

具体的な事務事業名…乳幼児健康審査事業、産業まつり開催補助事業、生涯学習推進事業、町営バス運行事業 など